

## 市内保育園の感染症対策の状況は

杉山 行男 議員

**質問** 新型インフルエンザの感染者が発生し、不安な状況が続いているが、市内保育園の感染症対策はどうなっているか。

**市長** 感染症の拡大防止のため、各園では感染症対応マニュアルに従い対応しており、児童が感染症にかかった場合、保護者から連絡をいただき家庭保育をお願いし、回復して登園を始める際には医師による登園許可証等の提出をお願いしている。

また、インフルエンザ等の流行時

期は感染症対応マニュアルに従い感染防止に努め、園内掲示板等で保護者へ周知し、協力をお願いしている。



▲みんなで手を洗いましょう

# 一般質問 (要旨)

## 市政のここが聞きたい

今定例会では、16人の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。一問一答方式の試行中であり、一括方式あるいは一問一答方式のどちらかを議員が選択し、質問しました。

概略の掲載は一人一問とし3ページから5ページに掲載しました。一般質問の項目は6ページにすべて掲載してあります。

詳しくは、8月下旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー及び図書館でご覧いただくか、福生市のホームページからご覧ください。

なお、この一般質問の掲載内容は、質問議員に確認してあります。

## 福生の「和のテイスト」として熊川分水の保存を

清水 義朋 議員

**質問** 周辺宅地化や暗渠化が進み、貴重な石積みも崩されている熊川分水を、市長が言う玉川上水を中心とした本市の「和のテイスト」地域としてしっかり残し、育てる観点から、保存に向けたよい方法はないのか。

**市長** 行政として限界はあるが、将来的に保存し、後世に残す必要はある。平成17年度に沿道景観に配慮し市道と熊川分水を一体化させ整備した。平成19年施行の「まちづくり景観条例」では景観重要資源の保存

等に所有者等への技術的支援や費用の一部助成が可能となっており、その指定に向け協議・調整を進めたい。



▲熊川神社付近の熊川分水

## 商業振興へ市長の意気込みはどうか

田村 昌巳 議員

**質問** 市長は、いろいろな場面で商工会との連携を強調しており、生活環境部に主幹を配置したのは、商業振興に積極的に取り組もうという意欲のあらわれと期待しているが、その意気込みについて伺いたい。

**市長** 商店街活性化、商業振興は商業とともに発展してきた本市の大きな課題なので、「まちが元気」の中で、「元気ある商店街づくり」に取り組むとしている。担当主幹を配置して商工会や各商栄会との連携を

強化し、今後の方向性や方策を検討している。福生の商業を何とかしたいとの強い思いで取り組んでいる。



▲駅前通り商店街

## 危機管理にジェイアラートの導入を

末次 和夫 議員

**質問** 大地震や多摩川の水害、北朝鮮からのミサイル等、万が一の緊急事態が発生した場合の危機管理に、ジェイアラート（全国瞬時警報システム）の導入が必要と思うが、市長の見解はどうか。

**市長** ジェイアラートは大規模災害や他国による武力攻撃等緊急事態の際、国民保護に必要な情報を通信衛星で瞬時に地方公共団体に伝達する等のシステムだが、誤作動の可能性やシステムの仕組みについて市民

へ十分な説明が必要であるなどの課題もある。補助金の内容も含め整備に向け検討していきたい。



▲市内の公園の防災無線

## 開始から2カ月 定額給付金の目的と現状は

乙津 豊彦 議員

**質問** 百年に一度という未曾有の景気後退に対し、国は生活支援、地域経済対策を目的に実施したが、市の考えはどうか。また、地域経済対策として具体的に市が行った施策と、その予定はあるのか。市民からの反応はどうだったか伺いたい。

**市長** 市も、国の目的に沿って実施している。地域経済対策として、プレミアム付き商品券の発行を検討はしたが、経済効果を予測しにくい状況もあったため、実施はしておらず、

今後も現時点では予定をしていない。市民からは「ありがたい」「次はいつ頃ですか」などの声があった。



▲定額給付金パンフレット(総務省HPより)

## 高齢者支援のため

## 救急医療情報キットの活用を

青海 俊伯 議員

**質問** 近隣では救急医療情報キットの配布が進んでおり、消防署では救急隊の迅速な対応に役立つと期待しているとのことだが、この事業についての市長の所見を伺いたい。

**市長** また一つ違った角度からの安全確保との見方もあるが、行政からのアプローチに対して、安全は確保してほしいが、医療情報などは極力外部に出したくないという傾向はあるものの、「救える命は救いたい」との事業は幾つかの障害をクリアし

た有効な事業とも考えられ、関係者とも協議する中で方向性を出していきたい。



▲救急医療情報キット(港区HPより)

## 市内保育園 現在の入園状況はどうか

武藤 政義 議員

**質問** 小・中学校は、各校とも年々生徒数が減って少子化が進んでいると感じるが、市内にある12の保育園ではほとんど空きがなく、平成20年4月1日現在、定員1,175人に対し1,256人の入所状況、待機児童1名だったが、現在の状況はどうか。

**市長** 平成21年4月1日の新規入園児童数は278人、待機児童が2人で、他市と比較して少ない状況である。平成20年との比較では、入園児童数は市外からの受け入れも含め20人減

の1,236人で、社会情勢の変化による入園状況への大きな影響は出ていないところである。



▲保育の様子(すみれ保育園)